



No. 16

会長/President 豊泉 君 代
幹事/Secretary 小野垣 義 男
クラブ会報委員長/Committee Man of Weekly Report 安 藤 淳
第 3 週 2019年1月18日 (金)
例 会 毎週金曜日 12時30分
例 会 場 ホワイトイン高崎
事務所/Office

高崎市本町144-1 光明第7ビル202号室
 T E L 027-328-3371
 F A X 027-328-3372
<http://www.takasakisymphony-rc.org>
 E-mail:sym@po.wind.ne.jp

事務局員/Office worker 浅見 洋子
本日のプログラム ゲスト卓話 近藤日出夫様
 「骨董の裏表」
ロータリーソング 我等の生業

第1039回例会報告
 ゲスト卓話 会長の日 豊泉 君代 会長
 新年御祈禱 小祝神社宮司 西園 勲 氏



新年尺八箏演奏 安藤 淳・安藤香保里御夫妻



御来訪者/Visitor 1名
 安藤香保里 様 (安藤 淳会員令夫人)

| 出 席 報 告 | |
|---------|--------|
| 会 員 数 | 45 名 |
| 出席計算人数 | 44 名 |
| 本日出席者 | 36 名 |
| 本日出席率 | 81.82% |
| 先々週出席率 | 休 会 |

米山記念奨学会表彰
 米山功労者 第5回マルチプル 宮田 正枝君

米山功労者 第3回マルチプル 浦野 幸男君
 " 第2回マルチプル 八木建司朗君
 " 第2回マルチプル 林 章君
 " 第1回 西野 宏君
 " 第1回 柴崎 晟君



幹事報告/Secretary Report
 ・ガバナー月信1月号 (テーブル毎)
 ・各団体年賀状
 ・神戸東灘RC週報
 ・Rotary Club of Wahiawa-Waialua週報1/3
 ・例会変更
 ・日本ユネスコ協会連盟広報誌・世界寺子屋運動ご協力をお願い
 ・高崎市文化事業広報誌「劇場都市」

委員会報告/Committee Report
 ・会員誕生日祝
 宮田 正枝君
 折田 慶太君
 高橋 栄江君
 松本 慎悟君



・配偶者誕生日祝
 小野垣義男君 橋爪 健君 井汲 憲治君
 三村 浩司君 西園 勲君

・結婚記念日祝
 飯島 芳臣君
 西園 勲君
 白石 隆夫君
 浦野 幸男君



・出席率100%祝
 横山 正男君
 三浦 敦朗君



ニコニコBOX/Donator Niconico Box
 安藤 淳君 (本年もよろしくお願ひします)
 宮口 昌利君 ()
 横山 正男君 ()



- 君島 准逸君 (本年もよろしくお願ひします)
 泉 省平君 (")
 福田 泰久君 (")
 三村 浩司君 (")
 手島 均君 (明けましておめでとうございます。
 昨年12月初孫が生まれました)
 豊泉 君代君 (明けましておめでとうございます。
 西園様、安藤様ご夫妻ありがとうございます)
 宮田 正枝君 (会員誕生日祝)
 高橋 栄江君 (")
 松本 慎悟君 (")
 小野垣義男君 (配偶者誕生日祝)
 橋爪 健君 (")
 三村 浩司君 (")
 西園 勲君 (")
 飯島 芳臣君 (結婚記念日祝)
 西園 勲君 (")
 白石 隆夫君 (")
 浦野 幸男君 (")

ロータリー財団BOX / Donator Rotary Foundation

- 柴崎 晟君 宮口 昌利君 西園 勲君
 長井 典夫君 小野垣義男君 八木建司朗君
 三浦 敦朗君 西野 宏君

米山奨学会BOX / Donator Yoneyama Scholarship

- 柴崎 晟君 宮口 昌利君 西園 勲君
 白石 隆夫君 高橋 正光君 齋藤 達雄君
 三浦 敦朗君 西野 宏君

広報委員会

ロータリーの友 1月号

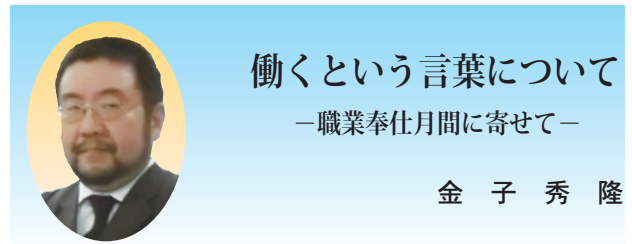
理事会報告 / Board of Directors (Report)

第7回定例理事会

- ・出席免除規定の件
 佐藤昭一会員が出席免除規定(定款第12条、3節b)に該当し、ご本人からも依頼があったので適用を認めることで承認。その他該当の方からの依頼があった場合、随時理事会にて検討する。
- ・勝野琢也会員退会の件 承認
- ・神戸東灘RC、Wahiwa-Waiialua RCの週報を当クラブホームページへ掲載の件
 両クラブに問い合わせ中、結果次回報告。
- ・6RC新年合同例会の件
 現在25名出席で報告
- ・IMの件
 15名以上出席依頼、3年未満は義務出席とする。
- ・5月の家族旅行のクラブ負担金について
 最終金額が決定していないので未定。帰りが少々遅いので検討してほしい。
 (クラブ管理運営委員会・親睦委員会を開催して検討してほしい。)

次回例会予告

1月22日(火) (25日の振替となります。)
 高崎6RC新年合同例会
 会場 ホテルグランビュウ高崎
 受付 18:00 開会 18:30



働くという言葉について

—職業奉仕月間に寄せて—

金子秀隆

人偏に動く、つまり人が動くと書いて働くという文字が形作られています。ちなみに、この字は漢字ではありません。なぜ?と思われる方も多いと思います。じつはこの字は国字なのです。和製漢字と言い換えてもよいでしょう。

これが何を意味するか?ちょっと考えてみました。言葉は、物事や考えを表すものだと思います。そうであるなら、漢字に働くという文字がないということは、日本で思われているような考え方がないともいえるでしょう?

そんな馬鹿な話はないだろう働かなければ食っていけないだろう?その疑問は当然です。ではどういうことでしょうか。漢語では使役や労役などが使われているように思います。また現代中国語で近い意味では工作などがこれにあたるそうです。

働くという和語と使役という漢語では主体が代わるように思います。つまり働くとは能動的な意味が含まれ、使役には受動的な意味があると考えます。漢語の世界では働くのではなく、働かされるという概念が定着しているともいえるでしょう。

西洋においてもサービスとサーヴァント(召使)とは同じ語源を持つともいいます。やはり、働かされる受身の意味がありそうです。対して和語の働くには、腕を試すや工夫するというような自らを高める意味が隣り合っているように感じます。

十年以上前に同じようなテーマで週報に文章を寄せたことがあるようです。その原稿を引っ張り出すと、はたらくのはハタを楽にすること、つまり周りを楽にするのが働くことと紹介していました。これは語源としては誤りだそうですが、面白い解釈です。

これによれば、自分を高める為に働くほかに、他人の役に立つ為に働くというものも働く意味となります。自分のためになっても他人の役に立たなければ、それこそ傍迷惑でしかありませんね?またそうでなければ職業としては成立しないでしょう。

職業奉仕はロータリーの金看板などといわれています。いくつかの奉仕団体でも職業奉仕を掲げるのはロータリークラブだけだということです。現在、職業奉仕についての歴史も鋭意調べているところです。

これについてはまた稿を改めて述べてみたいと思っています。来年の職業奉仕月間に間に合えばよいか?くらいで考えています。週報に掲載するか?『ロータリーの友』に投稿するか?はたまた内容を吟味してそれぞれに出すか?

風呂敷を広げるのはこれくらいにして、とりとめの無くなった文章も筆をおくことに致しましょう。